

特別な支援を必要とする子供への就学前から学齢期、社会参加までの切れ目ない支援体制整備

目的

特別支援教育の推進を図るために、専門知識を有する特別支援教育指導員を配置し、特別な支援を必要とする子どもへの就学前から学齢期、社会参加までの支援体制を整備することを目的とする。

課題解消

- ・義務教育修了後の進学、その先の就労までに携わる関係者による組織づくり
- ・教育支援計画をもとにした関係機関における連携



成果

- ①福祉関係が組織に入ったことによる、就労等支援による将来的な自立の促進。
- ②就学前の園との連携。
- ③就学前の発育、発達課題の早期発見。

事業内容

坂祝町切れ目ない支援体制整備充実事業

○障がいのある子どもに対する早期からの一貫した教育支援

- ・就学前に町内の園に通っている子どもたちは、情報が提供されるため、早期発見が可能であるが、町外に通っている子どもに関しては就学後にしか気づけないことがあった。町外の園と連携をして、子どもの生活を観察するなど円滑な就学に向けた関係機関との連携を強化した。
- ・個別の教育支援計画を作成し、進級、進学の際に確実に引き継がれるような仕組みを形成。

○就学前で発達が気になる子には…

- ・「つくんこ教室」(親子療育通園事業)にて、ことばの遅れ、人とのかかわり方、運動機能などの困り感に関する指導を行っている。この教室に通っている子どもに関しても、教育支援委員会にて情報を提供し、就学先に伝えることでその子の特徴を共有することができる。

